



へいわだより 2018年10月

社会福祉法人ピスティスの会 第二平和保育園

2018年度聖句「愛する者たち、神がこのようにわたしたちを愛されたのですから、わたしたちも互いに愛し合うべきです。」

ヨハネの手紙 I 4章 11節

秋風とともにキンモクセイのやわらかな香りを感じ、戸外への散歩が楽しみな季節になりました。

先日は、雨が心配されるなかでしたが、第16回わくわくプレイデイを無事におこなうことができました。ご参加くださいました保護者の皆様、早くからお手伝いくださったお父様方、ご協力を心より感謝申し上げます。

プレイデイ後に登園した子どもたちは、「たのしかった。」「ばらさんもパラバルーンやりたい。」「親子競技はいつやるの。」とまだまだ楽しい気持ちが続いています。プレイデイを機に、高まった意欲がさらに楽しい経験や達成感につながっていくよう保育展開していきたいと思えます。



10月の聖句

「励まし合いなさい。思いを一つにしないで。」

コリントの信徒への手紙 II 13章 11節

子どもとの関係づくり ～「受け入れる」と「受け止める」はどう違う？～

子育てをするなかで、「子どもの思いをどこまで受け入れたらいいか。」という悩みが多く見られます。子どもは、その成長段階に応じて様々な思いを行為としてあらわしていきますので、大人はその姿に翻弄されてしまうことも多いでしょう。そのような時に、子どもの思いを、内容の正負を問わずにいったん受け止めることは子どもを理解していくうえで必要になってきます。

例えば、お母さんに甘えたくてお母さんをたたいてしまった場合はどうでしょうか。甘えたい気持ちは受け止める必要がありますが、たたくという行為は受け入れることはできません。「お母さんに甘えなかったんだね。でも、たたいてほしくないよ。」と言葉をかけるでしょう。

「受け止める」は子どもの思いに対して用い、「受け入れる」は行為に対して用いることを考えた時、子どもの様々な正と負の行為を、大人（親）の思いや願いに基づいて丁寧に言葉で伝えていくことはとても大切です。

今月の予定

お弁当の日 (4・木)

消防署立ち合い避難訓練 (15・月)

内科検診 (12・金) 12:00～

年2回ある検診の2回目となります。7月以降に入園された方や1回目の検診を受けていない方は、お休みのないようにご協力ください。



【風疹予防をご家族で】

風疹とは・風しんウイルスによって引き起こされる感染症で、主な感染経路は飛沫感染です。感染すると通常14～21日後に発熱、発疹、リンパ節腫脹があらわれます。妊娠中(20週頃まで)の方が感染すると先天異常を含む様々な症状(難聴・心疾患・白内障など)があらわれることがあります。

風しんには予防接種が有効です。(1歳以上)

松戸市でも風しんの発生が報告されています。保育園はその性質上、1歳未満児や妊娠中の方々もいらっしゃるため、子どもだけでなく大人も罹患歴やワクチン接種歴を確認し、すすんでMRワクチンを接種するなど感染拡大予防に努めましょう。

* 周辺地域で麻疹・インフルエンザも発生していますので、あわせて予防接種計画をたてましょう。



お知らせ

【見え方相談会のご案内】

松戸市教育研究所より「見え方相談会」の案内がありました。お子様の見え方(視力等)に不安や悩みをお持ちの方は、申し込みの詳細をお伝えしますので、10月26日までに園長または主任にお申し出ください。

日時: 11月21日(水) 午前10:00～15:00

会場: 松戸市立中部小学校

【ライフサポートファイルのご案内】

ライフサポートファイルは、お子様の生活の様子や、見守っている方々からの情報を保護者の方が記録したり書類を収納し、相談に行くときに持参することでお子様の成長の経過が伝わりやすくなるためのファイル(松戸市作成)です。見本と案内を玄関ボードに掲示しますので、ご覧ください。